



はとぐみだより

令和3年5月24日(月)
認定こども園 津田このみ学園

例年よりも梅雨入りが早く雨が降る日が続いています。子どもたちは、雨が降る日は畑から聞こえるカエルの声に耳を傾け、晴れた日には園庭や畑で鬼ごっこやしっぽ取りをして汗をかきながらも走り回り、天気によって様々な遊びを楽しんでいます。



牛乳パックトンボを飛ばしたよ！

5月、爽やかな風が心地良く、園庭でこいのぼりが元気に泳いでいました。その姿を見て、「気持ちよさそう〜」「大きな口から風が入って泳ぐんや！」「いっぱい風吹かへんかな〜」と風に興味を持ち始めました。そこで、それぞれ牛乳パックに好きな模様を描いた手作りトンボを作り、園庭や畑で飛ばして遊びました。「あっ今風吹いた。チャンス！」と風を感じながら何度も飛ばしています。すると、Aさんが「難しい…飛ばへん」とつぶやきました。近くにいたBさんはその声を聞き、「教えたらか？こうやって下をくるくる回したら飛ぶで」と声をかけ、自然と教え合う姿がみられました。遊びのなかで、子ども達の助け合いや思いやりの気持ちが広がっていくといいですね。



いっぱい食べたよ♪

「いちごのつぶつぶ〜♪」「食べちゃった ちゅんちゅん♪」とかわいらしい歌声が部屋でよく聞こえます。今年も畑でたくさんのイチゴを食べることができました。真っ赤で大きなイチゴを探す表情はとても真剣です。年長さん、あおぐみさんは、なかなかイチゴが見つからず困っているあかぐみさんに「ここあるで」と一緒に探す姿がみられました。みんな甘いイチゴを食べることができ大満足！来年もおいしいイチゴが食べられますように…



- ・28日に着替え袋を持ち帰ります。名前を確認し、衣替えをして持ってきてください。
- ・着替えの機会が増えますので、汚れもの入れ（ナイロン袋に記名）の用意を毎日よろしくお願いします。